

Part 3

4/26(土)・27(日)

現地見学・説明会

～塾のフィールドを訪ねてみよう～

塾のフィールドである真庭市北房地区を訪ねてみませんか？ 地域にU・Iターンしたスタッフが皆さんをお迎えします。広々とした田園風景と、ブドウ畑に囲まれた素敵なカフェ、そして里山再生の取り組みなど必見です。

日時 2025年4月26日(土)／27日(日)
いずれも12:00開場 12:45～15:30

集合場所 北房文化センター 2F 会議室
(真庭市上水田3131)

参加費 無料

定員 各30名(要申し込み)

※1Fロビーでの飲食可
※高速バスやJRをご利用の方は、
津山駅より無料送迎を行います。
(津山駅前11:20集合)

イベントの
ご案内



真庭なりわい塾 第9期 募集要項

期 間 2025年5月～2026年1月 全7回
(月1回 土曜13:30～17:00/翌日曜9:30～12:00 ※但し8月は除く)
場 所 岡山県真庭市北房地区
定 員 20名程度
応募条件 ① 当塾の趣旨に賛同し、積極的に講座に参加できる方
② 20歳以上の方
受講料 2万円 ※学生は1万円(社会人入学を除く)
アクセス 自家用車 大阪から約3時間/岡山から約1時間半
※必要に応じて高速バス・JRの最寄駅から無料送迎を行います。
宿泊 男女別で宿泊します(1泊2食 5,000円程度)
応募方法 お申込みはWEBから
※応募者には、オンラインによる面接を実施します。

〈お申し込み・お問い合わせ〉

真庭なりわい塾事務局 〒719-3292 岡山県真庭市久世2927-2
真庭市地域みらい創生課内(担当:森口)
Tel.0867-42-1179 mail: maniwa.nariwai@gmail.com

真庭なりわい塾とは

まずはWebサイトへ

真庭なりわい塾

SNSも!



岡山県真庭市とは

真庭市は、平成17年に9町村が合併し誕生しました。人口は4万人弱。面積の約8割が森林です。北部には蒜山高原が広がり、酪農や観光業が盛んです。日本一を誇るジャージー牛の乳製品は全国に知られています。南部は林業や農業、果樹栽培などに適しており、泉質良好な湯原温泉や勝山町並み保存地区等があります。

持続可能な林業経営とバイオマス活用により1万キロワットのバイオマス発電所が稼働。地域エネルギー自給率は約62%を超えるなど「里山資本主義」の先進地です。近年では、SDGs 未来都市や脱炭素先行地域にも選定され、全国から注目を集めています。



北房地区について

真庭市南部に位置する北房地区は、人口約4500人。昭和28年に哲部町、上水田村、水田村、中津井村が合併し、北房町となったエリアです。古墳や城址などの史跡が多数点在し、文化遺産を活かした情緒あふれるまちづくりを進めています。令和4～5年度にかけては、地域住民が主体的に取り組む古墳の発掘調査が行われ、全国から注目を集めました。

また、ここは日本有数のホテルの生息エリア。毎年初夏には備中川沿いの至るところにホテルが乱舞します。積雪が少なく、温暖な気候を生かした果樹栽培が盛んで、ブドウづくりに情熱を傾ける人、カフェや加工品づくりを始めた人、イベント企画や音楽、里山の活用など多彩なナリワイを組み合わせながら働く、若者や移住者が増えています。



ローカルで 夢をかなえたい、 あなたの一歩を 応援します

真庭
なりわい塾
2025

真庭市北房地区にて開講

第9期生募集

真庭なりわい塾は、岡山県真庭市の農山村をフィールドに、新たなライフスタイルを模索する人材育成塾です。お金で「買う」のではなく、自ら「つくる」暮らし。どこで、誰と、何をするのか。これからのライフスタイルと一緒にデザインしてみませんか？都会の暮らしに違和感がある、いまの働き方を変えたい、農山村に移住するきっかけが欲しい…。そんな仲間たちが集まります。

まずはお気軽にイベントにご参加ください。参加費はすべて無料です。

Part 1 岡山
イベント

4/6(日)

「買う」から
「つくる」暮らしへ

Part 2 大阪
イベント

4/20(日)

私が変われば
世界も変わる

Part 3 現地見学・説明会

4/26(土)・27(日)

塾のフィールドを訪ねてみよう

入塾のお申込みは5月6日(火・祝)まで

真庭なりわい塾とは



〈主催〉

真庭なりわい塾実行委員会(岡山県真庭市・真庭市北房地区・一般社団法人学びと自治ネットワーク)

Special guest
スペシャルゲスト

変わるための選択肢は
たくさんあります。

自分の「あたりまえ」を
崩してみませんか？



LLPナリワイ代表
伊藤 洋志さん

文化人類学者
松村圭一郎さん



真庭 岡山県真庭市 北房地区にて開講

農山村には100の「なりわい」があります。

なりわい塾 2025

カリキュラム
2025年5月～2026年1月

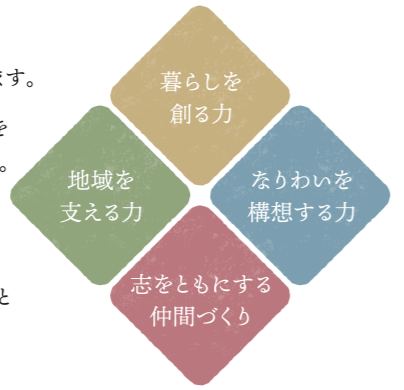
第9期「基礎講座」は、2025年5月より開講します。地域を歩いて、見て、聞いて、農山村への理解を深めるとともに、個々のナリワイをイメージし、キャリアプランを描いていく全7回(月1回・土日開催/8月は除く)の講座です。



- プロジェクト企画・実践**
- 暮らし: 自然の恵みを活かした暮らしを創る力
 - 稼ぎ: コミュニティビジネスを創造する力
 - つとめ: 地域で暮らしを支えあう力
 - つながり: 志をともにする仲間との出会い

講座を通して、こんな力が身につきます。

- ◆ 地元の方や1ターンの先輩たちとの交流を通して、地域資源を活用しながら、自ら暮らしを創る力を養います。
- ◆ 地元学や聞き書きを通して、地域を知り、地域に愛着をもち、地域に溶け込むとはどういうことかを体感します。
- ◆ 地域の課題やその解決への模索、実践などを通して、新たな「なりわい」を構想していく力を養います。
- ◆ 講座や活動を共にし、自ら一歩を踏み出す勇気を得るとともに、同じ志をもつ仲間をつくります。



ローカリゼーションにこそ、
未来への希望があります

戦争、気候変動、格差社会、少子高齢化... 先行きが見えない時代(いま)だからこそあなた自身の志(心の指す方向)を信じて、仲間とともに一歩を踏み出しましょう。

塾長 洪澤 寿一
(NPO法人共存の森ネットワーク理事長/明治の大実業家・洪澤栄一の曾孫にあたる)



真庭なりわい塾とは、
これからの生き方・働き方を
ローカルから探究する
人材育成塾です。



プログラム

[地域をみつめ、地域に学ぶ]

- 第1回 (5月31～6月1日) 入塾式/地域をあるく・みる・きく
- 第2回 (7月5～6日) 農山村で暮らす～食と農～
- 第3回 (9月13～14日) 農山村で暮らす～里山と林業～
- 第4回 (10月18～19日) 先輩の話を聞く～ナリワイをつくる～

[これからの生き方・働き方を考える]

- 第5回 (11月15～16日) 地域と自治～これからの生き方～
- 第6回 (12月20～21日) 地域と経済～これからの働き方～
- 第7回 (1月24～25日) 卒塾式～X年後の豊かさと幸せの基準～

※卒塾後は、それぞれの興味や関心にあわせて、地域のキーパーソンや活動を紹介し、地域おこし協力隊への応募や移住に関する相談も、随時、受け付けます。



真庭なりわい塾 2025 プレイベントのご案内



開講にあたり、塾の説明会を兼ねたプレイベントを開催します。参加費はすべて無料。スペシャルゲストと語り合い、ローカルに暮らす先輩たちの話を聞いてみよう。

Part 1 4/6 (日) 岡山プレイベント ～「買う」から「つくる」暮らし～

都会の暮らしは便利。でも、人とのつながりが希薄で、すべてをおカネで「買う」暮らしに生きづらさを感じていませんか? 『ナリワイをつくる』の著者・伊藤洋志さん(LLPナリワイ代表)が、自ら暮らしを「つくる」ことの豊かさを語ります。

- 日時: 2025年4月6日(日) 12:30開場 13:00～15:00 ※ゲストや卒塾生とのフリートークあり(16:00まで)
- 会場: 岡山国際交流センター 5F 会議室1 (岡山市北区奉還町2丁目2-1)
- 最寄駅: JR岡山駅西口 徒歩5分
- 定員: 60名(ライブ配信あり)



Special guest
伊藤洋志さん(LLPナリワイ代表)



やればやるほど技が身に付き、頭と体が丈夫になる仕事ナリワイと定義し、その実践と研究に取り組む。著書に『ナリワイをつくる』『フルサトをつくる』など。

Part 2 4/20 (日) 大阪プレイベント ～私が変われば世界も変わる～

人は、なぜ働くのか? そもそもおカネって、何? 「近代日本経済の父」渋澤栄一のひ孫・渋澤寿一塾長といま話題の文化人類学者・松村圭一郎さんが、私たちの偏狭な仕事観・人生観を軽やかに解きほぐします。

- 日時: 2025年4月20日(日) 12:30開場 13:00～15:00 ※ゲストや卒塾生とのフリートークあり(16:00まで)
- 会場: FUN SPACE DINER 2F (大阪市浪速区日本橋西1-3-26)
- 最寄駅: 南海本線 難波駅 徒歩6分 地下鉄御堂筋線 なんば駅 徒歩12分
- 定員: 60名(ライブ配信あり)



Special guest
松村圭一郎さん(文化人類学者)



岡山大学准教授。エチオピアの農村や中東の都市でフィールドワークを続け、富の所有や分配、貧困と開発援助などについて研究。著書『うしろめたさの人類学』で毎日出版文化賞特別賞を受賞。

